

令和4年度

6月補正予算の主な事業説明書

諫早市

目 次

※第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【 】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、◎印は「基本政策」

	ページ
【輝くひとづくり】	
◎健やかなひとづくり	
保育所等給食費支援事業《新規》	1
民間保育所等施設整備事業	2
福祉医療費の現物給付化《拡充》	3
学校給食費支援事業《新規》	4
諫早市こども未来基金《新規》	5
◎こころ豊かなひとづくり	
(仮称) 市民交流センター整備事業《新規》	6
諫早文化会館大規模改修事業	7
新幹線開業記念スポーツイベント事業《新規》	8
【活力あるしごとづくり】	
◎活力あふれる商工業の振興と雇用の創出	
まちなか魅力拡大支援事業《新規》	9
キャッシュレス決済端末等導入支援事業《新規》	10
【魅力あるまちづくり】	
◎快適なまちづくり	
地理空間情報整備活用事業《新規》	11
道路橋りょう整備事業	12
都市公園長寿命化対策事業《新規》	13
【計画実現に向けた基本姿勢】	
◎市民目線の行政	
公共施設脱炭素化推進事業《新規》	14
県営事業市負担金一覧表	15～16
新型コロナウイルス感染症対策事業一覧表	17

保育所等給食費支援事業 《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

教育・保育施設の給食について、新型コロナウイルス感染症の長期化等により物価が高騰する中においても、栄養バランスや量を保った教育・保育施設の給食を提供するとともに、コロナ禍における物価高騰による保護者負担増の抑制を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
《事業期間》 令和4年7月～令和5年3月
《事業内容》 物価高騰に伴う食材費の高騰分を教育・保育施設に対して支援を行う。
対象施設：保育所、認定こども園、私立幼稚園、認可外保育施設のうち給食費を保護者から徴収する施設

事業費

6月補正事業費	29,984千円
(財源内訳) 国庫支出金	29,976千円
その他	8千円

(雇用保険料個人負担分)

年度別事業内容

4年度
6月補正
教育・保育施設における給食食材費の高騰分への支援 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

事業実施による効果

食材費の高騰分に対して支援を行うことで、保護者負担を増やすことなく、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食の実施が可能となる。

事業担当課

こども福祉部 こども政策課

(4款-3項-1目-子育て支援事業)

民間保育所等施設整備事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

子ども・子育て支援の質・量を確保し、安心して子どもを産み育てる環境の充実と、すべての子どもが健やかに成長できる社会を実現するため、地域のニーズに適応した民間保育施設等の整備を支援する。

事業概要

- 《 事業主体 》 学校法人小栗学園 外1法人
- 《 事業期間 》 令和4年度
- 《 事業内容 》 民間保育施設等の整備に対する補助

事業主体	事業内容
学校法人小栗学園 (認定こども園 小栗幼稚園) (耐震補強)	定 員：110名 場 所：小川町456-6 床 面 積：618.43㎡ 総事業費：76,777千円 (うち補助対象事業費74,159千円) 補 助 額：55,618千円
学校法人鎮西学院 (鎮西学院幼稚園) (建て替え)	定 員：115名 場 所：西栄田町1212-1 床 面 積：964.72㎡ 総事業費：428,988千円 (うち補助対象事業費397,891千円) 補 助 額：228,480千円

事業費

6月補正事業費	284,098千円
(財源内訳) 国庫支出金	189,399千円
一般財源	94,699千円

年度別事業内容

3年度以前	4年度	5年度以降
	6月補正	
H24年度 1か所 H26年度 1か所 H27年度 1か所 H28年度 1か所 R1年度 2か所 R2年度 2か所 R3年度 2か所	<ul style="list-style-type: none"> ・認定こども園園舎の耐震補強工事 (学校法人小栗学園) ・認定こども園移行に伴う園舎建て替え (学校法人鎮西学院) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施

事業実施による効果

保育需要が高い区域での施設の耐震補強及び認定こども園への移行に伴う建て替えの支援を行うことにより、保護者のニーズに沿った、子どもを安心して育てることができる保育環境の充実が図られる。

事業担当課

こども福祉部 こども政策課

(4款-3項-1目-子ども・子育て支援施設整備事業)

福祉医療費の現物給付化《拡充》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

子どもの医療費助成について、これまで乳幼児分を現物給付の方式で、小中学生分を償還払いの方式により行ってきたが、令和4年10月診療分から小中学生分を現物給付の方式に変更し、子育て世帯の更なる負担軽減を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 令和4年10月～
- 《 事業内容 》 小学校入学から中学校卒業前の子どもを対象に、保険診療に係る一部負担金から自己負担額を控除した額を助成
 自己負担額：1か月1医療機関ごとに、1日800円
 月上限額1,600円
 院外処方薬の薬局分は自己負担なし
 支給方法：現物給付

事業費

	小中学生医療費助成事業	ひとり親家庭等福祉医療費支給事業
総事業費	142,011千円	53,928千円
当初予算事業費	111,000千円	51,752千円
6月補正事業費	31,011千円	2,176千円
(財源内訳)		
県支出金		939千円
一般財源	31,011千円	1,237千円

年度別事業内容

3年度以前	4年度	5年度以降
R3年度実績（償還払い） ・小中学生支給件数 52,916件 ・ひとり親家庭小中学生支給件数 6,166件	R4年10月診療分から現物給付化 ・小中学生支給件数見込 71,443件 ・ひとり親家庭小中学生支給 件数見込 7,766件	・継続して実施

事業実施による効果

中学校卒業までの医療費支給の方法を現物給付とし、子育て家庭の負担を軽減することにより、安心して子どもを産み育てる環境づくりが図られる。

事業担当課

こども福祉部 子育て支援課

(4款-3項-2目-子育て支援事業)

(4款-3項-2目-家庭生活援助事業)

学校給食費支援事業 《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

小中学校等の学校給食について、新型コロナウイルス感染症の長期化等により物価が高騰する中においても、栄養バランスや質を保った学校給食を提供するとともに、コロナ禍における物価高騰による保護者負担増の抑制を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和4年9月～令和5年3月
- 《事業内容》 市立小中学校児童・生徒の学校給食における物価高騰による食材費の高騰分について支援を行う。また、市立幼稚園の園児についても同様に支援を行う。

事業費

総事業費	36,520 千円
6月補正事業費	36,520 千円
(財源内訳) 国庫支出金	36,520 千円

年度別事業内容

4年度
6月補正
・学校給食食材費の高騰分への支援 (2学期以降) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金を活用

事業実施による効果

食材費の高騰分に対して支援を行うことで、保護者負担を増やすことなく、これまでどおり栄養バランスや質を保った給食の実施が可能となる。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

(11款-5項-1目-学校給食費支援事業)

諫早市子ども未来基金 《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

未来を担う子どもたちが健やかに成長するとともに、保護者が喜びとゆとりを実感しながら安心して子育てができるための事業を着実に推進するため、基金を新設する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 令和4年度～
- 《 事業内容 》 基金の新設
・新規積立 500,000千円

事業費

総事業費	500,000千円	
6月補正事業費	500,000千円	
(財源内訳) その他	500,000千円	(地域福祉基金繰入金)

年度別事業内容

4年度 6月補正	5年度以降
<ul style="list-style-type: none"> ・新規積立 500,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況及び事業実施状況に応じて、積立及び取崩を行う。

事業実施による効果

子どもたちの健やかな育ちを支えるための事業の更なる拡充と着実な推進が図られる。

事業担当課

こども福祉部 こども政策課

(3款-2項-2目-目的積立基金)

(仮称)市民交流センター整備事業 《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

市民の文化交流の拠点となる中規模ホールの整備について、施設・設備の老朽化が進む市民センター等の機能を集約するなど効率的な整備を行うとともに、中心市街地の活性化に資する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和4年度～

《事業内容》 (仮称)市民交流センター整備
・候補地：市役所庁舎前芝生広場
・策定検討委員会設置
・基本構想及び基本計画策定
(次年度以降予定)
・基本設計及び実施設計
・建築工事

事業費

6月補正事業費 19,980千円

(財源内訳) 一般財源 19,980千円

年度別事業内容

4年度 6月補正	5年度以降
・策定検討委員会設置 ・基本構想及び基本計画策定	・基本設計 ・実施設計 ・建築工事 ・備品購入

事業実施による効果

多世代の市民交流を推進し豊かな心を育むとともに、地域の賑わいに寄与する。

事業担当課

経済交流部 文化振興課

(8款-4項-2目-施設改修事業)

諫早文化会館大規模改修事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

諫早文化会館は、昭和55年の開館から42年目を迎え、施設・設備の老朽化が顕著となっている。また、耐震診断による強度不足も指摘されていることから、施設の長寿命化のための大規模改修を実施する。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成27年度～令和6年度
- 《 事業内容 》 諫早文化会館大規模改修
 - ・外壁等調査業務
 - ・実施設計
(次年度以降予定)
 - ・改修工事

事業費

6月補正事業費	12,030千円	
(財源内訳) 地方債	9,400千円	(都市整備事業基金繰入金)
その他	2,000千円	
一般財源	630千円	
R5債務負担行為	23,170千円	

年度別事業内容

3年度以前	4年度	5年度以降
	6月補正	
・現況調査、課題改善 方策検討業務 ・耐震補強実施設計	・外壁等調査業務 ・実施設計	・改修工事 ・備品購入

事業実施による効果

長寿命化のための大規模改修を実施することにより、県央地区最大規模のホールとして今後も継続して利用することができる。

事業担当課

経済交流部 文化振興課

(8款-4項-2目-施設改修事業)

新幹線開業記念スポーツイベント事業 《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎こころ豊かなひとづくり

これまでの経緯及び目的

西九州新幹線開業日に、本市出身のスポーツ選手を招き、市民や競技を行っている子どもたちによるスポーツイベントを開催することで、「スポーツのまち諫早」を広くPRするとともにスポーツの振興を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
《事業期間》 令和4年度
《事業内容》 ・開催日：令和4年9月23日（金・祝）
・会場：諫早市中央体育館
・内容：市内子どもたちとの交流や競技指導 など
・観覧者：市民、市内の競技者、関係者 など
約1,600人

事業費

6月補正事業費	9,500千円
(財源内訳) 一般財源	9,500千円

年度別事業内容

4年度
6月補正
・新幹線開業記念スポーツイベント事業

事業実施による効果

全国の注目が集まる西九州新幹線開業日に開催することで「スポーツのまち諫早」のPR効果が最大限に高まるとともに、多くの市民にスポーツの楽しさ・素晴らしさを知っていただくことでスポーツの振興につながる。

事業担当課

経済交流部 スポーツ振興課

(8款-5項-1目-スポーツ普及事業)

まちなか魅力拡大支援事業 《新規》

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

これまでの経緯及び目的

新型コロナウイルス感染拡大が長期化する中、商店街等の団体が行うオリジナル商品券発行事業及びイベント事業に対し支援を行うことにより、ウィズコロナ、コロナ禍後の誘客及び新幹線開業を契機とした販促活動等による魅力拡大及び活性化を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業期間》 令和4年度

《事業内容》 ①対象事業者

- (1) 諫早商工会議所及び諫早市商工会
- (2) 市内の商業者で設立した商店街組合、事業協同組合及び協業組合等
- (3) 観光振興や広域的な地域経済の活性化を目的に設立された市内の団体等
- (4) 5者以上の事業者等で組織された団体又は実行委員会

②対象事業費及び補助額

対象事業	対象事業費	補助額
商店街等オリジナル商品券事業	商品券に付与するプレミアム相当額	上限500万円/件×20件 (プレミアム率は30%以内)
	事務費・広報経費等	上限100万円/件×20件 (商品券発行総額の20%以内)
イベント支援事業	事務費・広報経費等	上限100万円/件×20件 (イベント実施に要する経費の4/5以内)

事業費

6月補正事業費 141,500千円

(財源内訳) 国庫支出金 141,498千円

その他 2千円

雇用保険料(個人負担分)

年度別事業内容

4年度
6月補正
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街等が行うオリジナル商品券発行事業への補助 ・イベント開催補助 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

事業実施による効果

商店街等の団体が行うオリジナル商品券発行事業やイベント事業に対して支援を行うことにより、地域経済の活性化につながる。

事業担当課

経済交流部 商工観光課

(8款-1項-3目-新型コロナウイルス感染症対策事業)

キャッシュレス決済端末等導入支援事業 《新規》

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎活力あふれる商工業の振興と雇用の創出

これまでの経緯及び目的

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、市内事業者キャッシュレス決済端末等導入に必要な経費の支援を行うことにより、ウィズコロナ社会による新しい生活様式への対応を進めるとともに、新幹線開業やコロナ禍後のインバウンド観光の復活に向け、交流人口の拡大による売上拡大を促進し、市内経済の活性化を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 令和4年度
 《事業内容》 ① 対象事業者 諫早市内の店舗、事業所等において、令和5年2月28日までの間にキャッシュレス決済端末等を購入する事業者
 ② 補助額 1事業者あたり上限200千円(対象事業者:300件)
 ただし、複数店舗等に導入する場合は上限300千円
 ③ 対象経費 キャッシュレス決済に要する端末本体機器、付属機器の購入費用(新品のみ)
 ※付属機器:タブレット、バーコードリーダー、ネットワーク接続機器等

事業費

6月補正事業費	62,000千円	
(財源内訳) 国庫支出金	61,996千円	
その他	4千円	雇用保険料(個人負担分)

年度別事業内容

4年度
6月補正
・キャッシュレス決済端末等購入補助 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

事業実施による効果

市内事業者等が行うウィズコロナ社会に対応したキャッシュレス決済端末等導入に対して支援を行うことにより、地域経済の活性化につながる。

事業担当課

経済交流部 商工観光課

(8款-1項-3目-新型コロナウイルス感染症対策事業)

地理空間情報整備活用事業 《新規》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市が保有する地図情報は、内部事務の効率化を図るため統合型地図情報システムで効率的な運用を行っているが、今般のデジタル化の進展及び新型コロナウイルス感染症拡大の背景から、地図情報の一部をインターネット上に公開し、住民や事業者が来庁することなく地図情報の取得ができる環境を構築し利便性の向上を図る。公開する地図情報の基盤となる基本図は、平成18年度に作成したものであり、道路や建物などの変化を反映させるため基本図の更新を行うもの。

事業概要

《事業主体》 諫早市	
《事業期間》 令和4年度	
《事業内容》 ・基本図作製事務	115,612千円
内訳 基本図作製	78,746千円
航空写真撮影	36,866千円
・公開型地図情報クラウドサービス導入業務	2,662千円

事業費

総事業費	118,274千円
6月補正事業費	118,274千円
(財源内訳) 国庫支出金	118,274千円

年度別事業内容

3年度以前	4年度	5年度以降
	6月補正	
H17年度 ・航空デジタルデータ作製業務 H18年度 ・基本図作製事務	・公開型地図情報クラウドサービス導入業務 ・基本図作製事務	R7年度 ・航空写真撮影業務(資産税課) 以降3年毎に航空写真撮影業務を行う

事業実施による効果

地図情報をインターネットに公開することにより、土地開発事業者等が必要とする地図情報をパソコンやタブレット等で容易に入手が可能となる。
 また、基本図の更新により正確な現状把握につながる。

事業担当課

総務部 デジタル推進室
 企画財務部 企画政策課

(2款-4項-1目-電子自治体構築事業)
 (3款-1項-1目-政策企画事務)

道路橋りょう整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり・◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

幹線道路及び市民の日常生活を支える道路の整備を行うことで、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 ・幹線道路及び市民の日常生活を支える市道の維持補修、橋りょう維持補修、通学路の歩道整備、道路改良

事業名	R4年度事業内容	
	当初予算	6月補正
○道路橋りょう維持事業		
・側溝整備事業	側溝整備 (小野団地3号線外12箇所)	—
・舗装整備事業	舗装整備 (中核工業団地1号線外13箇所)	—
・橋りょう補修事業	—	補修設計委託等(徳ヶ頭橋外7橋) 補修工事(林橋外11橋)
・道路ストック点検事業	橋りょう法定定期点検 (大野橋外174橋)	—
・道路ストック補修事業	法面補修工事 (井樋ノ尾線外1箇所)	法面補修工事 (井樋ノ尾線 法面工事)
○通学路安全対策事業		
・通学路安全対策事業	通学路の歩道整備 (鍛冶屋尾三部老線外2箇所)	通学路の歩道整備 (蔭平白岩線外2箇所)
・上宇戸橋公園線道路改良事業	諫早駅と中心市街地を結ぶ幹線道路の 拡幅改良(道路改良工事)	—
○道路橋りょう整備事業		
・道路改良事業	日常生活を支える市道改良整備 (出口平床線外14箇所)	—
・南諫早産業団地関連道路整備事業	—	南諫早産業団地へのアクセス道路整備 (用地、補償、道路改良工事)
・江ノ浦川河川改修関連 道路改良事業(市道井樋線)	県事業江ノ浦川河川改修事業に合せて 一部狭小区間の拡幅整備事業	—

事業費

当初予算事業費	516,300 千円													
6月補正事業費	609,700 千円													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(財源内訳) 国庫支出金</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">316,801 千円</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td style="text-align: right;">236,700 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">44,000 千円</td> <td style="text-align: right;">(都市整備事業基金繰入金他)</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">12,199 千円</td> <td></td> </tr> </table>			(財源内訳) 国庫支出金	316,801 千円		地方債	236,700 千円		その他	44,000 千円	(都市整備事業基金繰入金他)	一般財源	12,199 千円	
(財源内訳) 国庫支出金	316,801 千円													
地方債	236,700 千円													
その他	44,000 千円	(都市整備事業基金繰入金他)												
一般財源	12,199 千円													

事業実施による効果

市民の日常生活を支える市道の整備により、日常生活における安全性や快適性の向上が図られる。また、幹線道路の整備により、国・県道と連携した道路交通ネットワークの構築が図られ、地域経済の活性化及び利便性の向上が図られる。

事業担当課

建設部 道路課

(9款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)
(9款-2項-3目-通学路安全対策事業)
(9款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

都市公園長寿命化対策事業《新規》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

令和2年度策定の諫早市都市公園施設長寿命化計画に基づき、計画的・効率的に遊具や便所などの改修を実施し、市民に親しまれる公園の整備を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和4年度～
- 《事業内容》 ・都市公園全55公園で改修が必要である老朽化施設について年次的に整備する。
 - ・ R4～R8 50公園65施設
 - ・ R9～R13 40公園53施設

事業費

総事業費	1,058,285千円	
6月補正事業費	99,200千円	
(財源内訳)		
国庫支出金	49,600千円	
地方債	44,600千円	
その他	5,000千円	(都市整備事業基金繰入金)

年度別事業内容

3年度以前	4年度	5年度以降
	6月補正	
R2 (長寿命化計画策定業務)	・公園施設整備工事 N=12公園	・公園施設整備工事 N=78公園 (延べ数)

事業実施による効果

公園施設を整備することで、より一層安全で楽しい遊び場、交流の場、憩いの場、また癒しの場など、地域のコミュニティ形成に必要な場所としての提供が可能となり、利用者によるおいや安らぎといった効果をもたらす。

事業担当課

建設部 緑化公園課

(9款-4項-2目-維持管理事務)

公共施設脱炭素化推進事業 《新規》

総合計画の位置付け

【計画実現に向けた基本姿勢】 ◎市民目線の行政

これまでの経緯及び目的

令和4年3月に改訂した公共施設等総合管理計画の基本方針に、脱炭素化に向けた施設整備の推進を追加した。その一環として、公共施設への太陽光発電設備の導入に関する調査を実施するもの。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 令和4年度
- 《事業内容》 ・市の公共施設50施設で太陽光発電設備の設置可否、発電量、設置費用の算出等の調査を実施する。

事業費

総事業費	28,000 千円
6月補正事業費	28,000 千円
(財源内訳) 一般財源	28,000 千円

年度別事業内容

4年度 6月補正	5年度以降
・太陽光発電設備導入調査	・設置可能な公共施設への太陽光発電設備の設置

事業実施による効果

公共施設へ太陽光発電設備を導入することにより、地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出量の削減など脱炭素化が図られる。

事業担当課

企画財務部 契約管財課

(3款-3項-2目-財産総括事務)

県営事業市負担金一覧表

農林水産関係

(1) 圃場整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営圃場整備事業 (宇良田井原地区)	90,000	8,100	継続 H26～R5	用排水路工、客土工
県営圃場整備事業 (柳新田地区)	40,000	4,000	継続 R3～R8	詳細設計、換地業務

(2) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区)	176,001	18,481	継続 H26～R4	付帯工、加圧ポンプ
県営畑地帯総合整備事業 (正久寺地区)	70,000	8,575	継続 H29～R5	付帯工、水道移設補償
県営畑地帯総合整備事業 (長田東部地区)	40,000	4,900	新規 R4～R11	基本設計

(3) 農道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹農道整備事業 (多良見伊木力第3地区)	200,000	20,000	継続 H25～R7	道路工、測量

(4) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (兵檜谷、山ノ神、鬼取、原ため池)	17,000	1,870	継続 H28～R6	ため池整備(兵檜谷、山ノ神ため池)、実施設計(鬼取、原ため池)

(5) 畑地かんがい施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地かんがい施設整備事業 (後田地区)	160,000	28,000	継続 R1～R5	畑地かんがい工

(6) 基幹水利施設保全事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹水利施設保全事業 (平成諫早湾干拓地区)	70,000	17,500	継続 R3～R5	中央揚水機場主ポンプ及び補圧ポンプ整備

(7) 水産環境整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水産環境整備事業 (有明海海底耕耘)	140,000	545	継続 R2～R6	海底耕耘

※農林水産関係合計 事業費 1,003,001千円 市負担金 111,971千円

2 建設関係

(1) 道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営道路改良事業 (国道207号外6箇所)	315,000	46,750	継続 H20～R6	道路改良工事等

(2) 都市計画道路改良事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営都市計画道路改良事業 (破籠井鷺崎線)	5,000	1,000	継続 H28～	詳細設計等

(3) 海岸保全施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸保全施設整備事業 (諫早海岸外4箇所)	20,500	1,435	新規 R4～R5	護岸改良工、測量、設計

(4) 港湾整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営港湾整備事業 (小長井港)	122,400	20,400	継続 H21～R6	船揚場改良工、物揚場改良工、浮棧橋改良調査設計

(5) 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (岩下地区)	5,000	500	継続 R3～R9	測量、設計

※建設関係合計 事業費 467,900千円 市負担金 70,085千円

3 令和4年度 県営事業市負担金 合計

(単位：千円)

項目	事業費合計	市負担金合計	負担割合 (%)
農林水産関係 計	1,003,001	111,971	11.2
建設関係 計	467,900	70,085	15.0
合計	1,470,901	182,056	12.4

新型コロナウイルス感染症対策事業一覧表

1 感染拡大防止策の強化

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業内容	担当課	備考
①	新型コロナウイルスワクチン接種事業	600,000	4回目ワクチン接種経費	健康推進課	
②	自然災害対策事務	13,975	避難所における感染症対策	危機管理課	

計 613,975

2 生活安定のための支援

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業内容	担当課	備考
③	保育所等給食費支援事業	29,984	教育・保育施設における給食食材費の高騰分への支援	こども政策課	再掲 P 1
④	生活困窮者自立支援金支給事業	17,000	コロナ禍における生活困窮者を支援するための自立支援金の支給	保護課	
⑤	学校給食費支援事業	36,520	学校給食食材費の高騰分への支援	教育総務課	再掲 P 4

計 83,504

3 地域経済活動の維持・再生

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業内容	担当課	備考
⑥	まちなか魅力拡大支援事業	141,500	商店街等が行うオリジナル商品券発行事業等への補助	商工観光課	再掲 P 9
⑦	キャッシュレス決済端末等導入支援事業	62,000	端末等購入への補助	商工観光課	再掲 P 10

計 203,500

4 「新たな日常」への対応

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業内容	担当課	備考
⑧	地理空間情報整備活用事業	118,274	地図情報のインターネット上での公開	—	再掲 P 11
	デジタル推進事業	2,662	公開型地図情報クラウドサービスの導入	デジタル推進室	
	諫早市基本図作製事務	115,612	地図情報の基盤となる基本図の更新	企画政策課	

計 118,274

合 計

(単位：千円)

項 目	事業費合計
市の政策に伴う事業 計 (②、③、⑤、⑥、⑦、⑧) ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用	402,253
国の政策に伴う事業 計 (①、④)	617,000
合 計	1,019,253